

点滴などの輸液や 人工腎臓用透析液でのトップメーカー

私たち扶桑薬品工業は創業以来半世紀余、治療上不可欠な医薬品のみを一筋につづり続けて参りました。その成果のひとつが、点滴としてじみ深い輸液や、人工腎臓用透析液の分野でのトップクラスの実績となってあらわれています。

私たちは、これからもたゆむことなく、生命関連産業に携わる一員として、真摯にその本分を尽くしてまいります。

明日の健康をめざして

扶桑薬品工業株式会社

・本社/大阪市中央区道修町1丁目7番10号
・本社事務所/大阪市城東区森之宮2丁目3番11号 TEL(06)6969-1131(大代表)

http://www.fuso-pharm.co.jp

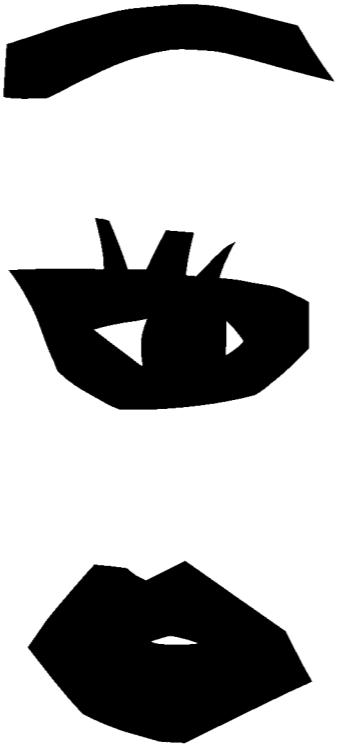
富山化学
FUJIFILM FUJIFILMグループ

人間にとって医薬品とは、どうあるべきか。
この根源的な問題に対し、わたしたちは常に「技術」で応えてきました。そして、今最も力を注いでいるのが、抗菌剤や抗真菌剤さらには抗ウイルス剤などの抗感染症領域をはじめ、アルツハイマー型認知症に有効な治療薬を中心とする中枢・循環器領域やリウマチ性疾患を解決する抗炎症剤です。現在はもとより、将来はさらなる新薬開発や製造技術という、長年培ってきた富山化学の「力」が期待されています。今、世界がわたしたちに注目しています。

(いのちを「力」がもつ。富山化学)

富山化学工業株式会社

〒160-0023 東京都新宿区西新宿3-2-5 http://www.toyama-chemical.co.jp



技術と心意気。
それを創薬に生かします。

製薬産業

進歩競う新薬開発

新薬を作り続けるのが研究開発型製薬企業の最重要課題。各社は先を争ってさまざまな疾患領域を対象に研究開発を進めていく。そうした取り組みが結実し、がん領域、中枢神経領域、生活習慣病領域などの疾患領域で画期的な新薬が登場している。

生活習慣病など

糖尿病

など

を追求していく。

た。

た。